

プレガバリンOD錠「科研」
を服用される患者さんへ

科研製薬株式会社

プレガバリンOD錠「科研」

を服用される患者さんへ

プレガバリンOD錠は神経の痛み(神経障害性疼痛)や線維筋痛症の痛みに対して処方されるお薬です。

プレガバリンOD錠25mg/OD錠75mg/OD錠150mg「科研」の製剤写真



プレガバリンOD錠服用時に注意すること

- 一般的な痛み止め(解熱鎮痛剤など)よりも、効果があらわれるまでに時間がかかることがあります。
- 1週間以上かけて服用量を徐々に増やしていくお薬です。服用量や服用する時間を医師や薬剤師に確認しましょう。
- 急に服用を中止すると、頭痛や吐き気、不眠などの離脱症状があらわれることがあるため、自己判断で服用を中止しないようにしましょう。
- 飲み合わせに注意が必要な場合があるため、ほかにお薬を服用中の方は、医師や薬剤師へご相談ください。また、飲酒によってお薬の作用が強まる場合があります。ご注意ください。
- 腎臓や心臓が悪い方は服用に注意が必要です。必ず医師や薬剤師へご相談ください。
- 体重が増える場合があります。
- 副作用として、めまいや眠気、意識消失があらわれることがあります。とくに高齢の方は転倒の危険がありますので、十分に注意してください。服用中は自動車などの運転や危険を伴う機械の操作を避けてください。

気になる症状があるときは、医師や薬剤師にご相談ください。

プレガバリンOD錠は、痛いときだけ服用するのではなく、
毎日服用することで効果があらわれてくるお薬です。

服用量や服用する時間を医師に確認し、
飲み忘れのないように下記の表に記入しましょう。

(記入例)

| 服用期間 | 服用量と服用する時間 | | | | | 1日の服用量 |
|---------|------------|---|---|---|----|--------|
| | | 朝 | 昼 | 夕 | 眠前 | |
| 2/1～2/7 | 25mg | | | | | 150 mg |
| | 75mg | 1 | | 1 | | |
| | 150mg | | | | | |

| 服用期間 | 服用量と服用する時間 | | | | | 1日の服用量 |
|-------|------------|---|---|---|----|----------|
| | | 朝 | 昼 | 夕 | 眠前 | |
| / ~ / | 25mg | | | | | _____ mg |
| | 75mg | | | | | |
| | 150mg | | | | | |
| / ~ / | 25mg | 朝 | 昼 | 夕 | 眠前 | _____ mg |
| | 75mg | | | | | |
| | 150mg | | | | | |
| / ~ / | 25mg | 朝 | 昼 | 夕 | 眠前 | _____ mg |
| | 75mg | | | | | |
| | 150mg | | | | | |
| / ~ / | 25mg | 朝 | 昼 | 夕 | 眠前 | _____ mg |
| | 75mg | | | | | |
| | 150mg | | | | | |